

令和 7 年度 大子町摺漆実技講習会実施要領

- 1 目 的 日本有数のうるし産地である大子町において、漆の素晴らしさと価値の認識を深め、広く愛好者の普及に努め、延いてはうるし工芸と生産の発展に寄与する。
- 2 主 催 大子漆工芸くらぶ
- 3 後 援 大 子 町
大子町森林組合
一般社団法人大子町振興公社
- 4 日 時 令和 7 年 6 月 2 8 日（土）～ 3 0 日（月）
午前 9 時から午後 4 時 3 0 分まで
ただし、2 8 日は午後 1 時開会、3 0 日は、午後 3 時閉会とする。
- 5 会 場 旧西金小学校（茨城県久慈郡大子町西金 250）
- 6 講 師 漆芸家 西川雅典先生（初心者指導）
鎌倉彫作家 小澤宗鶴先生
- 7 参 加 者 漆工に興味のある方は、どなたでも参加できます。
- 8 募集人員 3 0 名
- 9 参 加 料 1 0 , 0 0 0 円
参加料は、初日に徴収します。また、参加料には、木地代や材料代は含まれませんので、別途購入願います。
- 10 申込方法 別紙申込書により申し込む。
- 11 申込締切 6 月 1 3 日（金）必着
- 12 申 込 先 大子町役場農林課 〒 319-3521 茨城県久慈郡大子町北田気 662
電話 0 2 9 5 - 7 6 - 8 1 1 0
FAX 0 2 9 5 - 7 2 - 1 9 6 8
E-mail nourin02@town.daigo.lg.jp
大子漆工芸くらぶ事務局（問い合わせ先参照）
- 13 食 事 昼食については、各自持参してください。
なお、当日の朝、1 食 6 0 0 円にて弁当の注文を賜ります。
- 14 宿 泊 宿泊をご希望の方は、参加申込書に宿泊希望の旨記載願います。
宿泊施設／大子町営研修センター（大子町北田気 662）
宿泊料金／1 泊 2 食（朝・夕食付）5,800 円（税込）
- 15 問合せ先 大子漆工芸くらぶ

深谷 電 話 0 9 0 - 2 5 3 7 - 8 3 9 0（携帯）

- 16 講習内容
- 【初めて参加される方・・・A班】
- ・摺漆の基礎
 - ・厚貝の嵌入
 - ・線刻による金彩
 - ・色箔による加飾
 - ・LG粉による蒔絵
- 【2回以上の参加の方・・・B班】
- ・鎌倉彫塗りの技法
 - ・各自制作中の技術指導

17 講習会で使用する木地・道具材料等について

参加申込書でご注文のあった道具材料等については、当日代金と引き替えにお渡ししますので、つり銭の無いようお願いいたします。

【初めて参加される方・・・A班】

初めて参加される方については、参加申込書で御注文いただく木地セットを使用します。また、次の物品を用意してください。

	物 品 名	数 量	備 考
1	段ボール箱（大）漆の乾燥用	1 個	蓋付きの箱のもの
2	ゴム手袋（医療用等の薄手の手袋）	数枚	かぶれを防ぐため
3	綿（ふとん綿）	少量	
4	マスキングテープ（幅 12mm程度）	1 個	
5	カッターナイフ	1 個	
6	はさみ	1 個	
7	彫刻刀（切出し刀・平刀・三角刀）	各 1 本	
8	消しゴム（四角い状態のもの）	2 個	
9	定規（20～30cm程度）	1 本	
10	鉛筆等筆記具	1 式	
11	タオル（乾燥風呂の中を湿すのに使用）	3 枚	
12	ティッシュペーパー	1 箱	
13	作業着（エプロン等でも可）	1 枚	
14	うでぬき	1 枚	かぶれを防ぐため
15	新聞紙	適当	
16	ぼろ布（後片づけに使用）	適当	
17	古いセトモノの皿（直径 10cm、15cm）	2 枚	漆の受皿

【2回以上の参加の方・・・B班】

・鎌倉彫塗りの研修したい方は、鎌倉彫の施された木地に木地固め、摺漆 2 回を施した状態で持参して下さい。また、出来る方は摺漆のうえに黒呂色漆で中塗りをして持参して下さい。鎌倉彫塗りの研修は、中塗りまで完了したものに朱漆を塗る行程から行います。また、鎌倉彫の木地が無い方は、事前に事務局までご相談下さい。

・鎌倉彫塗りの研修を希望しない方は、各自制作中の技術指導になりますが、どのような物が制作中なのか申込書に記載願います。

・鎌倉彫塗りの研修をしたい方は、次の物品を用意してください。

	物 品 名	数 量	備 考
1	木地固め摺漆 2 回を完了した鎌倉彫漆器	1 個	必須
2	朱の顔料	20 g	申込書で購入可
3	木地呂漆	1 本	申込書で購入可
4	定盤（ガラス板可）	1 枚	申込書で購入可
5	へら（幅 5～6 cm）	2 本	申込書で購入可
6	刷毛	1 本	申込書で購入可
7	こし紙	1 枚	申込書で購入可
8	小鉢（朱漆を入れるため）	1 個	